

## 東日本大震災5周年チャリティーイベント「あの日をつなぐ」

### ○狙い

東日本大震災から平成28年3月11日で満5年。被災地では一日も早い復興に向けて自治体や住民による懸命の努力が続けられている。

その一方で東日本大震災の風化を懸念する声が多くも出はじめるなど、首都圏では震災や被災地の状況が話題に上る機会は確実に減っている。

首都圏直下地震や南海トラフ巨大地震などの可能性が指摘されている中で震災5周年の節目に、改めて被災地を勇気づけるとともに、「あの日」の記憶を未来につなぎ、“来るべき大地震”に向けて、どのような日本社会を作っていくべきかを考えるきっかけとする。

○日時：平成28年3月6日（日）13時30分～16時30分

○場所：文京シビックホール 大ホール（東京都文京区春日1-16-21）

### ○内容

#### ◆3Dドキュメンタリー映画「大津波 3.11 未来への記憶」

3年余りにわたって記録してきた「世界唯一の震災3D映像」をベースに、ようやく心を開いて語りはじめた人々に取材をかさね、海とともに生きる島国日本の「自然と人間」「破壊と再生」「生と死」「過去と未来」「家族」「夫婦」などを問いかける大型ドキュメンタリー作品。平成27年3月、仙台市で開催された「国連防災世界会議」でも上映。

（HP：<http://www.ootsunami.jp/>）

#### ◆シンガーソングライター 鈴木あい「ミニライブ」

心地よい歌声とメロディーが聞く人の心を癒し、明日への生きる力となる音楽ライブ。

#### ◆ジャーナリスト 池上 彰 講演

大震災の教訓を通じて、これからの日本をどのように作っていくかを考える。

### ○企画展示 写真展「東北の学校」

未曾有の被害をうけた被災地の記憶を未来に伝える写真展。ニューヨーク在住のカメラマンが震災直後から母親の故郷である石巻市を中心に、今となっては消えてしまった子どもたちの生活に焦点を当て撮影、2012年のIPA建築部門1位を受賞した作品。

- ・日時：平成28年3月6日（日）～9日（水）
- ・場所：文京シビックセンター1F／ギャラリーシビック
- ・写真家：檜佐文野

（裏面へ）

## ○被災地支援

- ・受付で被災地支援の「寄付金」を募る
- ・会場のロビーで上映作品のDVDを販売（気仙沼のジーンズメーカーが制作したジーンズのケースの周りを大漁旗でトリミングしたジャケット入り）
- ・宮城県と岩手県の物産即売

## ○形式

- ・入場料無料（会場で被災地支援の寄付を募る）

## ○主催

- ・石巻支援三七会

## ○共催

- ・文京区

## ○後援

- ・宮城県、岩手県、石巻市、(株)NHKメディアテクノロジー

## ○協賛

- ・(株)ニコン

## ○協力

- ・宮城ふるさとプラザ、いわて銀河プラザ、(株)プロテック、気仙沼ワークス(株)

## <参考メモ>

### ○石巻支援三七会（いしのまき しえん さんななかい）

昭和37年（1962年）に旧石巻市内の中学校を卒業した首都圏在住の同期生有志が東日本大震災で未曾有の被害をうけた“ふるさと石巻”の支援を目指して、震災直後の平成23年（2011年）4月に立ち上げたボランティアグループ。

この5年間、石巻圏の幼稚園や小中学校などに専門の講師を派遣し、音楽や造形、絵画などの特別授業を通じて子どもたちの心を癒し、明日への希望を育む「出前授業」を行ったり、仮設住宅や一般の人向けに「音楽イベント」や「講演会」を開催したりする支援活動を行っている。（URL：<http://37kai.org>）

## <問い合わせ>

- ・石巻支援三七会／代表 佐藤 悠
- ・電話・FAX：042-766-0945
- ・携帯電話：080-1114-0388
- ・E-mail：[boby-yu@jcom.home.ne.jp](mailto:boby-yu@jcom.home.ne.jp)

以上